



岩手県高等学校教職員組合 〒020-0883 盛岡市志家町11番13号 高校教育会館内
TEL 019-624-5227 FAX 019-653-2285 E-mail:iwako@jtu-iwako.jp
岩手高教組機関誌 発行/情宣部 印刷/杜陵プリント社

- 第220回中央委員会開催 ●実習教諭・寄宿舎指導員採用試験結果発表 ●久慈支部移動書記局 ●第2回再任用者学習会開催
- 南スーダンへの自衛隊派遣中止を求めるデモ行動 ●2016平和を考える集い ●県議会商工文教委員会傍聴報告 ●喜怒哀楽 ●クイズ

第220回中央委員会開催

下半期のとりくみ方針決定

12月13日、高校会館にて第220回中央委員会を開催し、下半期のとりくみ方針を決定しました。

質疑・討論では、「観点別学習評価」「校務支援システム」「多忙化」「高校再編」等、職場実態にもとづいた発言が多く出されました。16年度下半期のとりくみとして、新採用者の全員加入と、17年度支部・分会体制の確立をめざしていくことを確認しました。



《おもな質疑・意見から》 ◇中央委員 ◆本部

◇観点別学習評価、校務支援システムについて、出欠管理がやりやすいとはとても思えない。

◆校務支援システムは様々な意見があるが、出欠管理くらいしか評価できるところがない。しかし、出欠管理が良くないと思っている人は約7割いる。改善を求めていかなければならない。

◇教職員の超勤、定数の改善等、県議会や商工文教委員会での議論について、他の会派、議員はどのような意見を持って議論が行われているか。

◆他の会派も多忙がすすんでいることで認識は同じだと思われる。商工文教委員会で小西議員からは時間外勤務について早急に対策をとるように指摘があった。「時間外勤務の把握について県立学校には徹底をお願いしている」と県からの答弁があった。

◇無償型の奨学金について、昨年の全国教研で奨学金や教育ローン、生徒のアルバイトが収入としてあつかわれ税収とされた例が報告された。そのようなケースがないか調べてほしい。

◆定時制、通信制のアンケートでは、アルバイト代が家庭の収入となることが課題としてとりあげられた。奨学金が所得の対象になることについては、事例について調査を行いたい。

◇組合加入について、加入するメリットを伝えただけではなかなか加入してくれない。ワクワクするような魅力を持てるようにどのような声かけをすれば良いか。

◆新採用も年齢層が広くなりいろいろな方がいていろいろな声のかけ方がある。加入促進をする方も、今まで組合活動をやってきて良かったと思うこと、改善した方がいいことを自分の経験をもとに語るのが第一。組合に入っていることが自分の生活、仕事を守ることになる。教育関係だけではないつながりができる。青年部の運動に積極的に参加してもらいたい。